

## 小原家住宅と付属建築物

所在地 千葉県館山市南条 54 番地  
建築年 安政 6 年春落成(1860 年) 明治 29 年 (1897 年) 一部を残して建て替え工事  
大正 12 年の関東大震災の被害により一部改修工事 昭和 4 年 (1930 年) 一部補修工事  
建築主 小原金兵衛 小原金治  
構造 和風建築

母家 木造平屋建て寄棟造り  
基礎玉石 壁 腰壁檜板張り上部 漆喰塗  
屋根 瓦葺  
離れ 木造平屋建て 屋根瓦葺寄棟造り  
蔵 米蔵文庫蔵とも木造土壁 屋根瓦葺



母家 木造平屋建て



米蔵と文庫蔵 土蔵造り(2階あり)



離れ(茶室) 木造平屋建て



小原金兵衛と金治の丸金(屋号は古家敷)

小原邸は玄関の鬼瓦の先の北極星を望む真南向きの住宅で、敷地の周囲は北側、南側、西側には山を背負い東側に築山を配置して潮風を防ぎ温暖な館山の地に更に暖かさを追求した配置となっている。

地盤は砂岩だが岩盤で関東大震災時にも被害は補修程度で済んだようである。(記 村上)

## 建築の概要

小原邸は安政6年（1860年）春落成、中興の祖と呼ばれる小原金兵衛の手により建設された。しかし金兵衛は落成を見ずに安政5年3月に他界した。この年の秋中興の祖の生まれ変わりだと新居で歓喜の産声を上げたのが小原金治である。

小原金治は明治29年（1897年）安政に建てられた建物の一部を残し建て替えを行った。以後小原金治により関東大震災後の補修工事や昭和4年の2回目の補修工事により現在に至っている。

正門は開口が幅2,400mm高さ2,500mmの二枚開き扉で構成され横に幅800mm高さ1,750mmの片開きのくぐり戸を持つ。奥行きは1,550mmで170mm×170mm二本、300mm×170mm二本型四本の柱と梁は170mm×450mmの部材で構成されている。天井高は3,100mmである。

柱や梁、扉とも樺材が、天井材はクロマツが使用されている。また屋根瓦には全ての軒瓦や鬼瓦には丸に三つ柏の家紋の入った特注の瓦が使用されていてこの門は小原家の象徴としていたようである。

基礎や縁石は花崗岩を使用しておりまた床面はモルタル豆砂利洗い出しとしていて当時としては珍しい。

正門をくぐり20mほど進むと母屋で間口二間奥行き二間強のポーチ付きの玄関がある。

さらに入ると正面の部屋は8畳間で安房地方特有の間取りと言われる神棚と仏壇が配置されている。

仏壇の彫刻は龍や獅子の彫刻で南総の彫工初代後藤義光86歳の時の作品である。この部屋の東には客間10畳奥の間10畳が配置され、西側が生活空間の居間8畳納戸8畳台所等が配置されている。

明治期には蚕もやっていたようで一部の部屋の天井裏にも部屋があったようである。

柱は140mm×140mmの檜の正目、長押は135mm幅の檜の正目天井は松の炒めや杉の正目材が使われている。壁は聚楽壁、着色剤入り漆喰等で仕上げられている。

奥の間の床柱は楓、床板や違い棚は樺の一枚板、床框は黒檀で、工芸的な書院窓や欄間の透かし彫りの彫刻にも建築主の当時の厚い意図が感じられる。和室の周りには幅1,200mmの廊下が配置されガラス窓が周囲を明るくしており、床の高さ1,000mmから眺める池や築山を含む庭の景観は自然との融合が図られている。

便所の手洗い器は現在使っていないがブロンズ製の調度品で形も珍しい。

屋根は全て瓦葺で正門と同様丸に三つ柏の家紋入りの特注品だったが雨漏り等があった為1996年10月引掛け棧瓦葺きで葺き替えをした。

離れ（茶室）は木造平屋建て面積 平方メートルで8畳と4.5畳の二間と縁側、台所、浴室、便所で西向きに配置された建物である。檜造りで床の間は樺に一枚板で作られ壁は聚楽壁である。屋根は寄棟で母屋と同じように瓦葺きだったが母屋と同じ時期に瓦の葺き替え工事を行った。この建物の建築主は小原金治で昭和2年～4年年（1928年～1930年）に建てられた。平成5年映画『赤い鯨と白い蛇』のロケ地となったのがこの建物である。

米蔵は土蔵瓦葺き平屋建てで現在は一般の倉庫として使用している。すぐ横にあった蔵は取り壊され現在は駐車場として建て増しされている。面積は 26.78 m<sup>2</sup> (8.10 坪) である。文庫蔵は土蔵瓦葺き 2 階建てで内部は木造であるが外部からの防火対策は万全である。面積は 81.72 m<sup>2</sup> (24.72 坪) ある。そのほかに米蔵への通用口となっていた建物があり床は花崗岩の石張りで馬車でも通れるようになっていたとの事である。農作物はここで計量され屋敷内に入ってきた。すぐ横の部屋は 3 畳間で使用人が住んでいた部屋である。

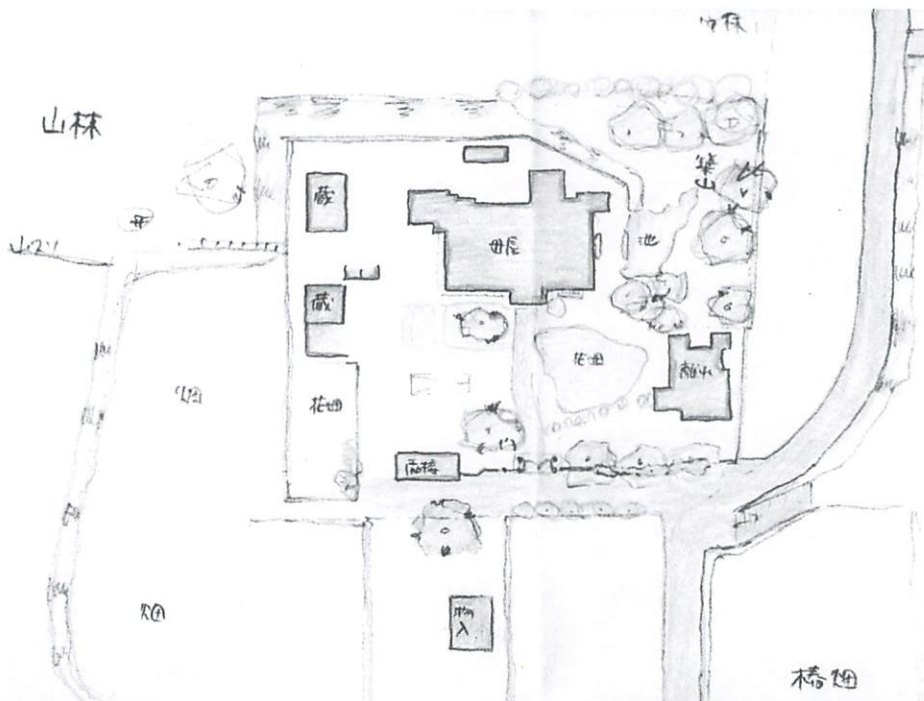
記 村上吉夫



正門

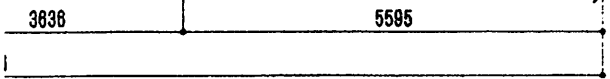
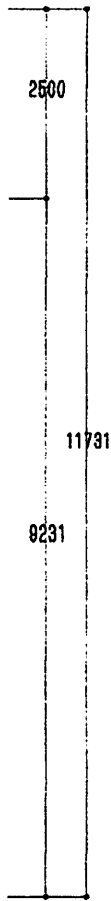
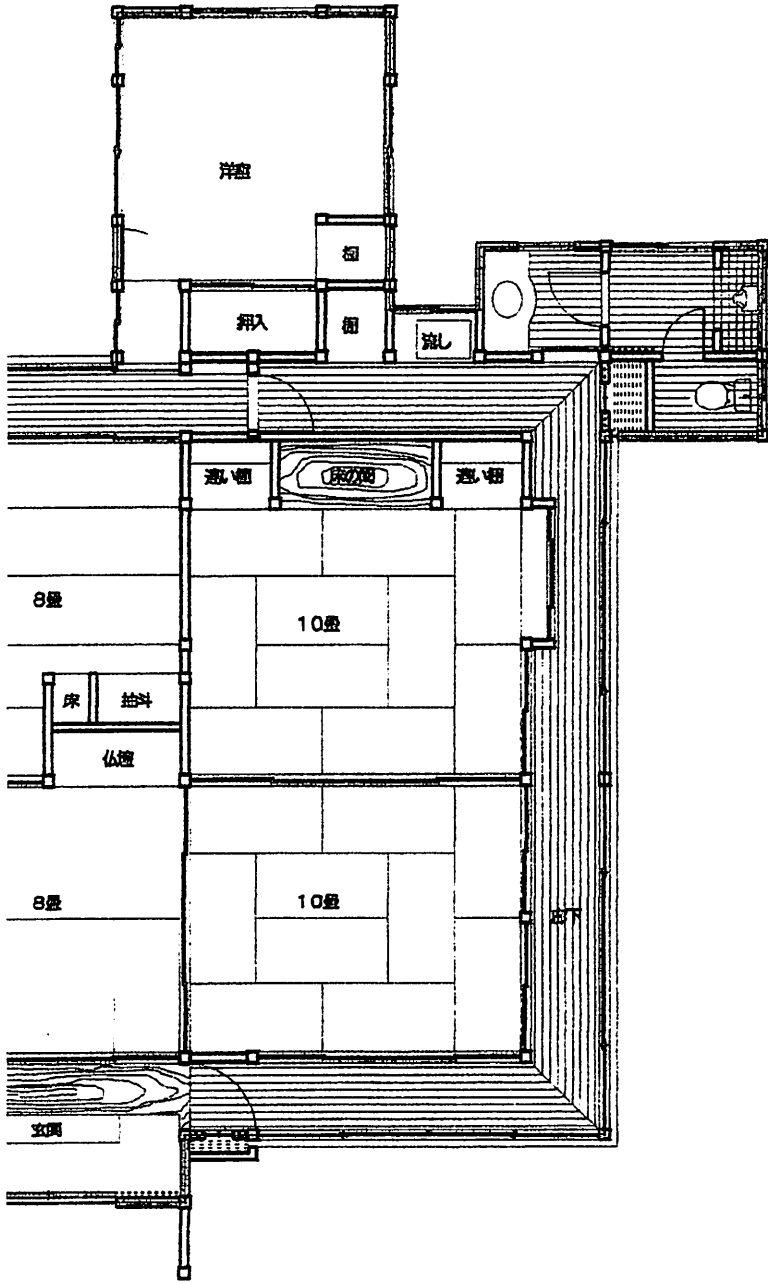
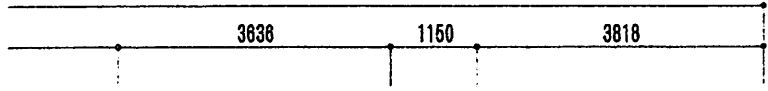


丸に三つ柏の家紋入り瓦

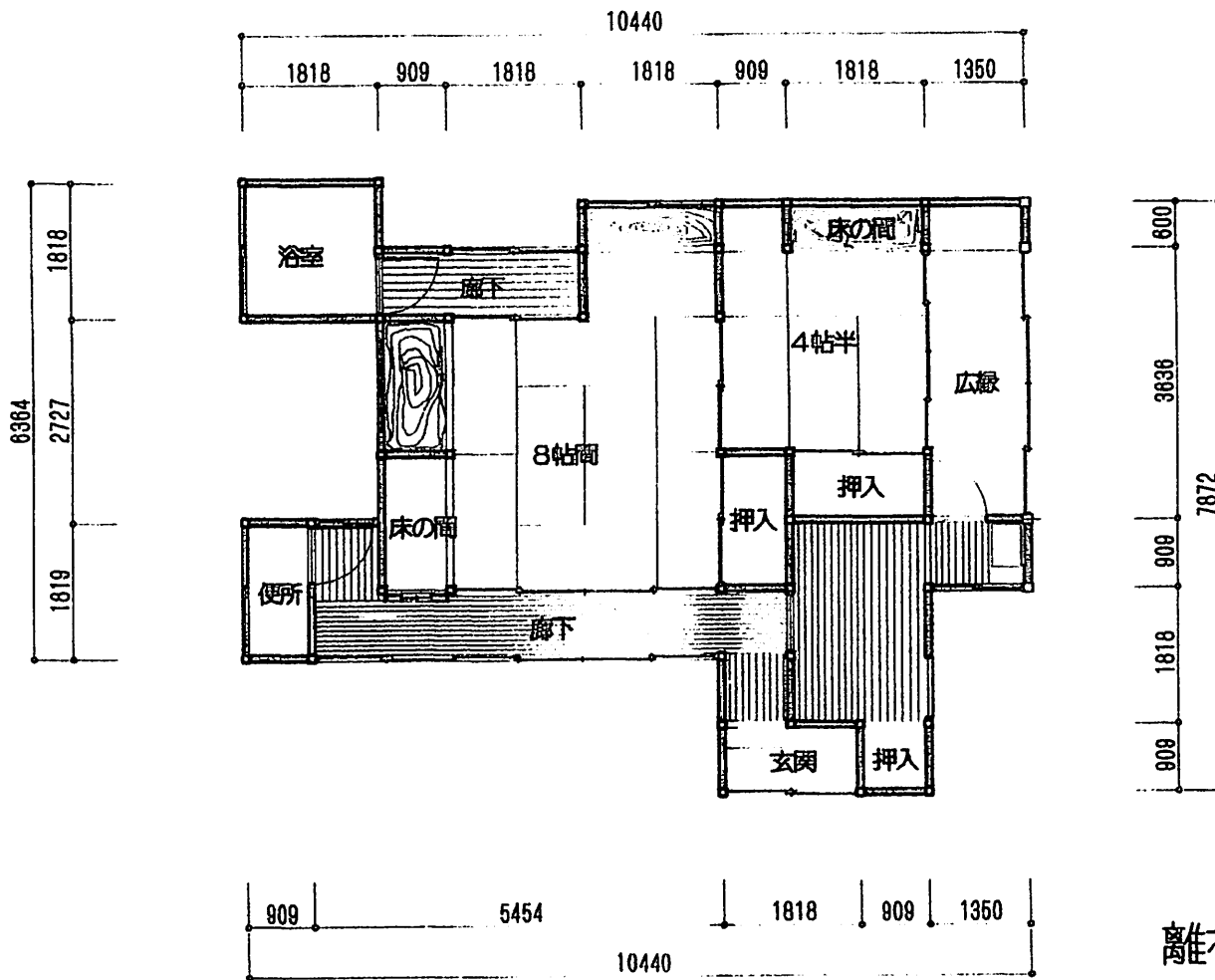


配置図のスケッチ

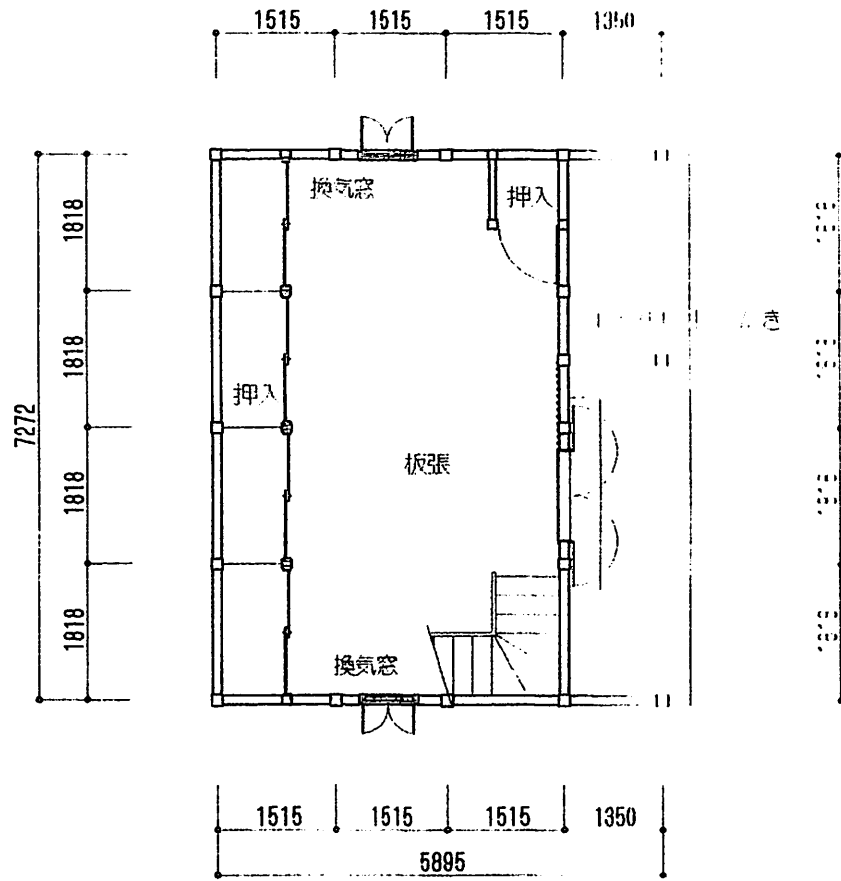




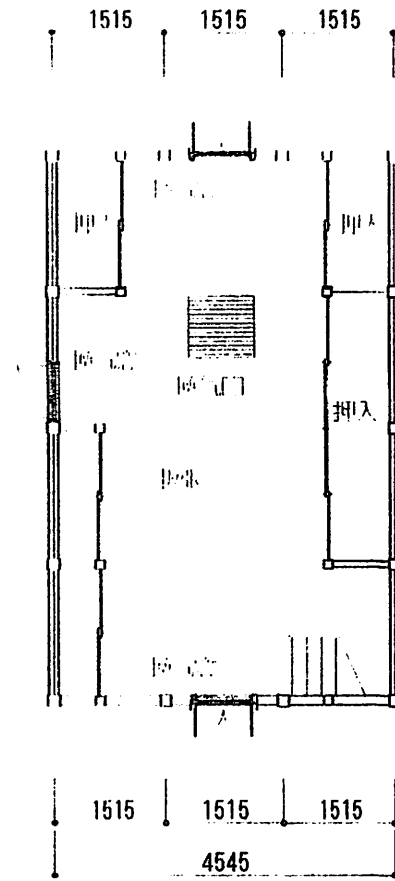
小原邸平面図



離れ平面図

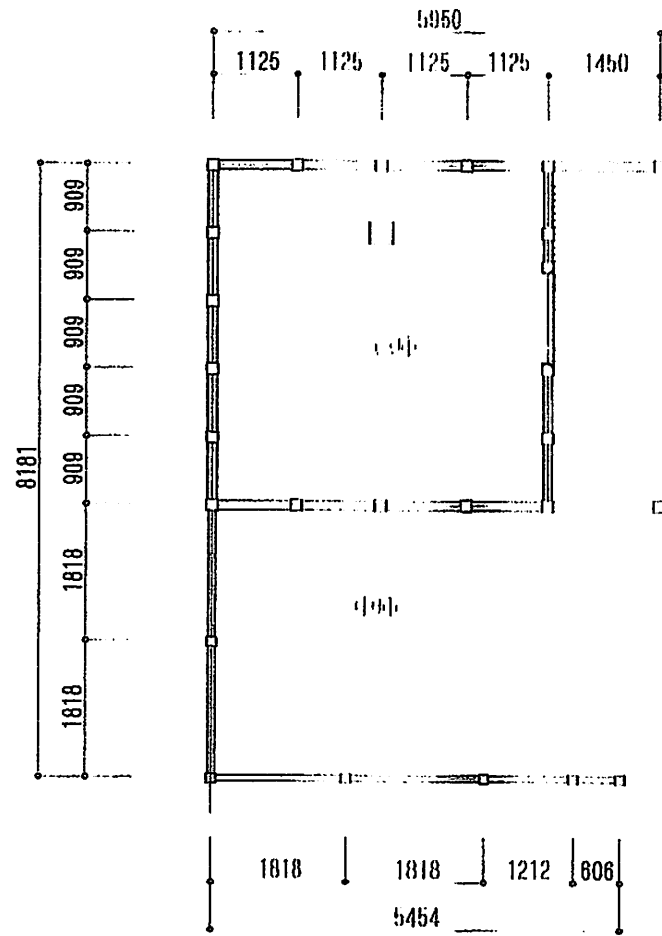


1階平面図



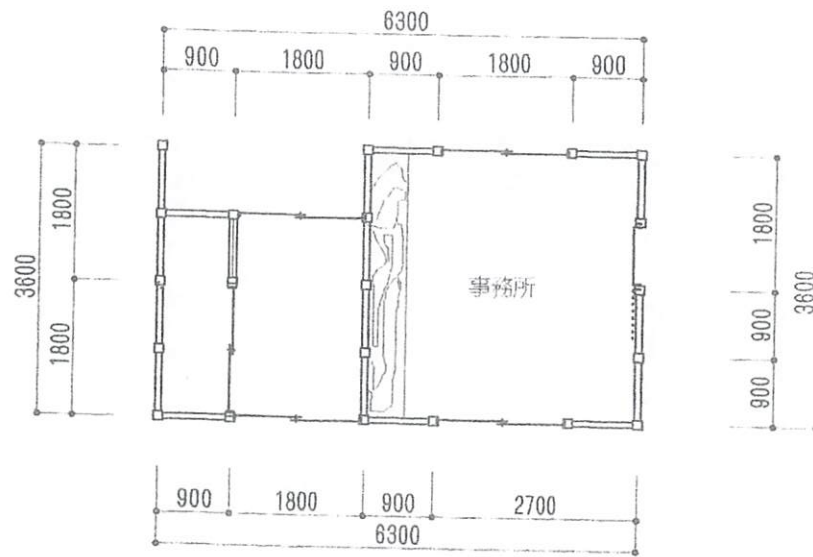
2階平面図

土蔵瓦葺2階建



土蔵瓦葺平屋建&車庫





応接兼物置 (勝手17段)